

現場の成果、工夫等、地域関係機関との連携によるものを含め、どのようなものでも、いくつでも、積極的なご応募をお待ちしています！

障害者就労支援ノウハウ

ご応募のお願い

支援現場での、障害の有無に関係なく、希望や能力、適性等に応じて活躍できる社会の実現に向けた多様な取組・工夫についてご教示ください。

様々な成果

- 職業準備性の向上
- 就職活動／採用活動
- 就職／採用
- 障害管理、雇用管理の充実
- 職業人としての活躍
- 就業継続やキャリアアップ
- 雇用企業の雇用管理の改善
- 障害者の自立促進
- 障害者の生活・人生の質

◆ 自機関ではあたり前でも、意外に他機関・職種には理解されていない支援のポイントはありませんか？

◆ 現場でうまくいっている取組み・工夫について、言語化して他地域にも伝えていくべきポイントはありますか？

様々な取組・工夫

- 就労情報提供
- 個性・強み・興味の把握
- 就労・生活の一体的相談
- 就労場面を踏まえた職業評価
- 本人や家族の障害の自己理解や対処
- 就職後の障害や疾患の自己管理支援
- 企業ニーズの把握／職場相談や支援



- ① 地域の関係機関の支援力の底上げ
- ② 多様な各機関・職種の役割や強みの理解と連携促進

ご応募：令和3年11月30日 火 まで (延長しました)

パソコン、スマートフォン、タブレットからお気軽にご応募ください。

<https://nivr.svy.ooo/ng/answers/ws2021.html>

(CREATIVE SURVEY社のクラウドアンケートシステムで実施しています。)



■ご応募に要する時間は通常20分以内ですが、下記内容のメモを事前に作成し、コピー＆ペーストで入力いただければ、入力時間はより短くできると存じます。

- ①支援ノウハウの簡潔なタイトル(50字以内)
- ②取組・工夫の具体的内容(500字以内)
- ③課題軽減・解決・向上の具体的な効果や成果(500字以内)

障害者職業総合センター研究部門は「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、職業リハビリテーションに関する調査研究を実施しています。



独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター

<https://www.nivr.jeed.go.jp/>

お問合せ先

障害者職業総合センター研究部門
担当：堀、春名

TEL: 043-297-9028 Mail: ssdiv@jeed.go.jp